

ニュース

【北星館学童部 北星館役員会】

日時：2018年2月23日(金) 19:00～

場所：扇町公民館

議事内容：平成29年度予算執行状況の確認、昇級昇段審査内容及び許可料の改訂ほか  
※4月に再度の役員会を行い、5月の総会で決定していく予定です。

【お知らせ】

1. 学童部卒業記念年部会を開催します。皆さん、多くの演武を披露して下さい。

日時：2018年3月25日(日) 16:00～

場所：岩屋中学校 武道場

2. 広瀬先生講演会中止について

昨年、一昨年と開催してきました講演会は、諸般の事情により中止となりました。  
楽しみにされていた会員の方にはお詫びいたします。

会員投稿 (吉田さんからの投稿です)

2月に行われた平昌オリンピックでは、数多くの感動を与えていただきました。

個人的に最も感心し、感動したのは、スピードスケート 女子500mの際に小平奈緒選手がとった行動でした。自分が滑り終えた後、1位の記録に歓喜する応援団に向かい、人差し指を唇にあて、静かにしてというジェスチャーをし、次に走る選手たちへの気配りをした姿。そして泣いている李相花(イサンファ)選手を小平選手が抱きしめて、2人でトラックを回った場面でした。

世界中で感動を呼んでいます、とてもCool(カッコいい)でWarm(暖かい)な振る舞いでした。

小平選手は実力だけでなく、思いやりがある精神的にも一流の選手だと言えますね。

合気道に限らず武道において大事なことの一つは、相手に対する思いやりでしょう。

合気道では試合がなく、型稽古が中心ですので、相手がいないと稽古ができません。

特に呼吸力の稽古では、自分では感覚がなかなかつかめないことがあり、相手に確認してみないとわからないことも多いですね。

ですから、思いやりを欠け、相手をやっつけてやろうといったような邪心が強くては、合気道は上達しないでしょうね。

相手との結びを作り、相手と一体となって技を作っていくのが合気道だと思います。

実生活では、思いやりの心を持って、相手や周囲と協調・協力しながら行動し、物事をなすとげていくといったことではないでしょうか。

「言うは易く、行うは難し」ですが、少しでも体現できるよう日々精進していきたいですね。

編集後記

三寒四温の今日この頃、暖かい日と寒い日が交互にやっています。

温度差が大きいため、体調を崩さないように注意が必要です。

投稿欄についてですが、いつもは個別に原稿を執筆をお願いしたりしています。

今後も積極的に声を掛けたいと思いますので、ご協力よろしくお願いします。